

さくらだい

江古田

えこだより

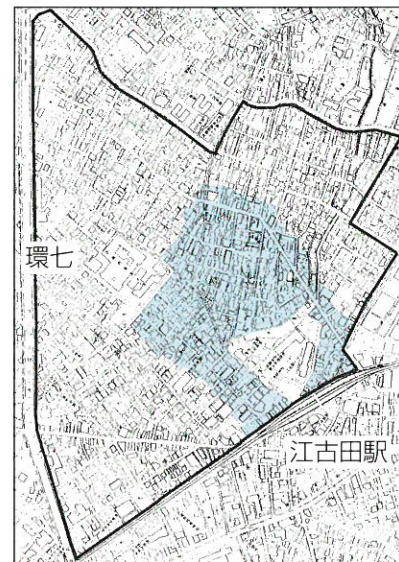
ひがし
ながさき平成12年8月発行
練馬区都市整備部住宅課

1. 「まちづくり面談アンケート」の結果報告

平成10年10月から平成12年3月にかけて、まちづくり面談アンケート調査を実施しました。

アンケートは、右図の範囲に土地・建物をお持ちの方、および営業されている方を対象に、まちづくりと土地や建物についてのお考えを、面談形式により493人の方から伺いました。

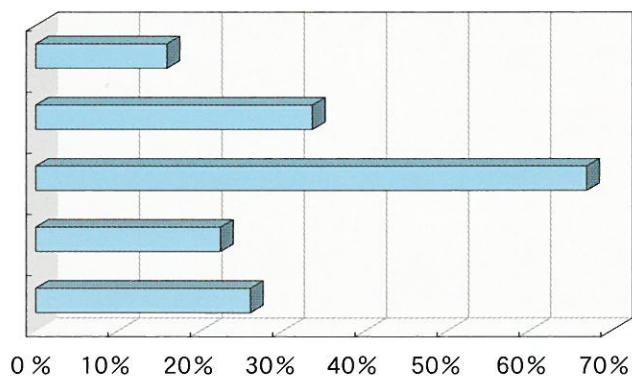
多くの方に直接お会いし、アンケート回答以上のお話を聞くことができたことは、たいへん意義のあることでした。区では、今回のアンケート結果と地区の皆さんのご意見を、今後の江古田北部地区のまちづくりに反映していきたいと考えています。ご協力いただきありがとうございました。



アンケート実施範囲

問1. 江古田北部地区のまちについて不満なことはありますか。(複数回答可)

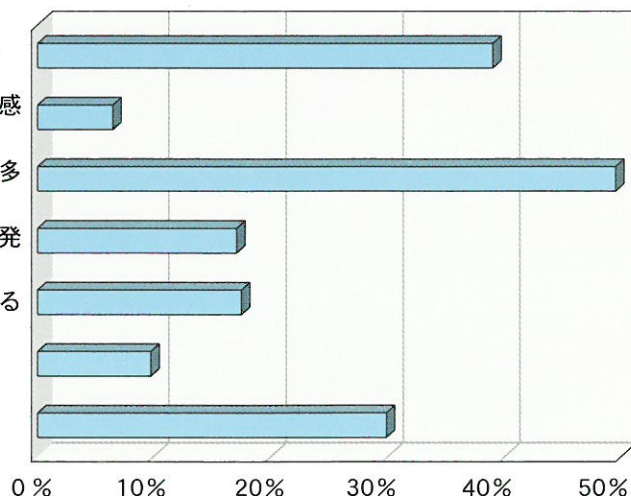
1. 公園が少ない
2. 駅前広場がない
3. 道路が狭い
4. 建物が建て込んでいる
5. その他



・「道路が狭い」が最も多く、道路に対し共通認識があることがわかりました。
*「公園が少ない」が少ないのは、子育てを終えられた方が多く、公園を利用する機会が少ないことが関係していると思われます。

問2. 江古田の暮らし・住みやすさは何ですか。江古田で好きなところはどこですか。(複数回答可)

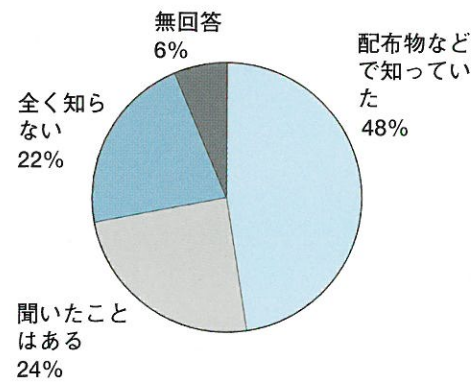
1. 静かで落ち着いている
2. 防災、防犯などの安心感がある
3. 親しみある商店などが多くて便利
4. 近所つきあいなどが活発
5. 若者が多くて活気がある
6. 緑が多い
7. その他



・「静かで落ち着いている」と「親しみある商店などが多くて便利」が多く、江古田の住宅地としての魅力が表れています。

・「その他」では、「駅が近くて便利」、「都心に近い」などの声が聞かれました。

問3. 練馬区は江古田北部地区に「密集事業」の制度を適用して、道路や公園の整備や建物の不燃化、共同化を進めていくことにしていますが、そのことはご存知でしたか。



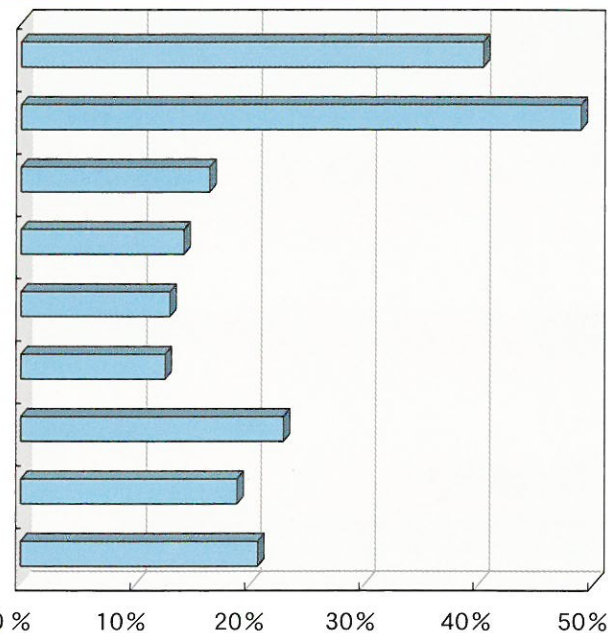
・「配布物などで知っていた」と「聞いたことはある」を合わせると、7割強の方が何らかの形で密集事業をご存知でした。

＊「全く知らない」という約2割の方にも、いろいろな機会をつくり、周知することが必要だと考えています。



問4. 練馬区は江古田北部地区のまちづくりとして道路や公園、緑地の整備、建物の不燃化を進めています、それぞれどんなイメージをお持ちですか。(複数回答可)

- 安心して歩けるような道路
- 消防車などの車両の通行ができる道路
- 子どもが遊べる児童遊園
- 道路の脇に一休みできるようなポケットパーク
- ゆっくり買い物のできる買い物広場
- 行き止まり道路を通り抜けできるように
- 火災に強い建物にする
- 地震でも倒れない塀にする
- その他



・「消防車などの車両の通行ができる道路」が約5割、「安心して歩けるような道路」が約4割と目立って多く聞かれました。

＊密集事業では、災害時や緊急時の車両通行のできる道路整備、歩行者が安心して歩ける道路整備、公園や広場・緑地の整備、燃えにくい建物への建替え支援などを進めています。

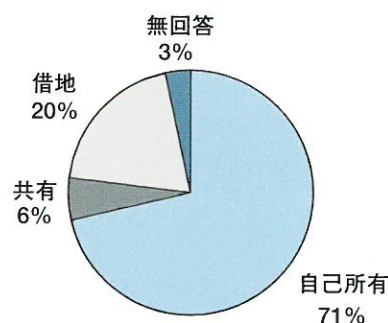
以下の設問は、土地や建物に権利をお持ちの方に伺いました。

問5. あなたの所有されている建物を建築されたのはいつごろですか。

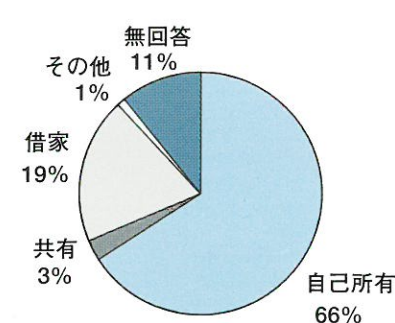
建築時期では昭和40年代が多くあることがわかりました。回答を得たものの平均築年数は30年とアンケート対象地区に老朽建物が多いことをあらわしています。

問6. あなたの土地と建物の所有はどのようになっていますか。

<土地>



<建物>



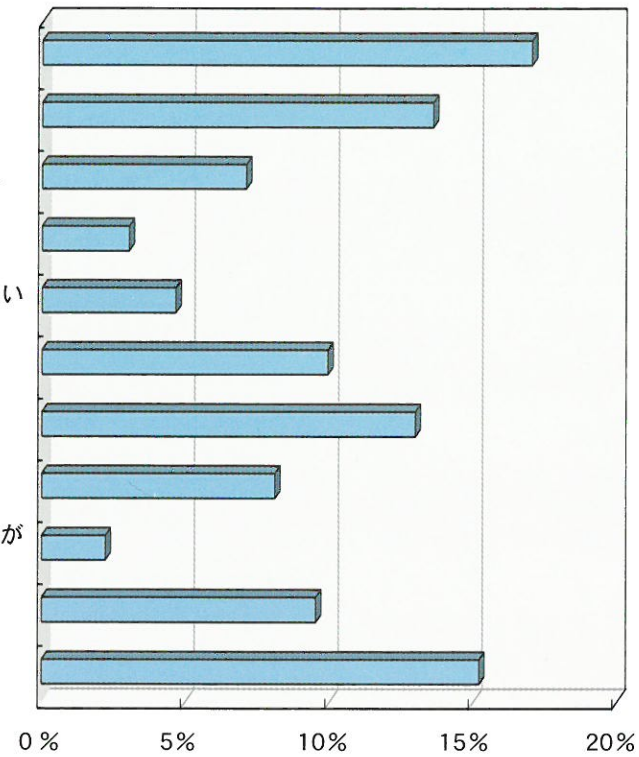
・借地が約2割あり、戦前からの住宅地の特徴を示しています。

＊建物が老朽化しているにも関わらず建替えが促進されない一因と思われます。

＊建物の借家はテナントの営業者の方です。

問7. あなたの土地・建物について不満や不安なことがありますか。(複数回答可)

- 接道する道路が狭い
- 敷地が狭い
- 建物が狭い、部屋数が不足
- 間取りが悪い
- 台所・浴室などの設備が悪い
- 日当たり、通風が悪い
- 建物が老朽化している
- 地震による倒壊が不安
- ローン、家賃などの支払いが多い
- 借地権の更新が不安
- その他



・「接道する道路が狭い」、「敷地が狭い」、「建物が老朽化している」などが多く聞かれました。

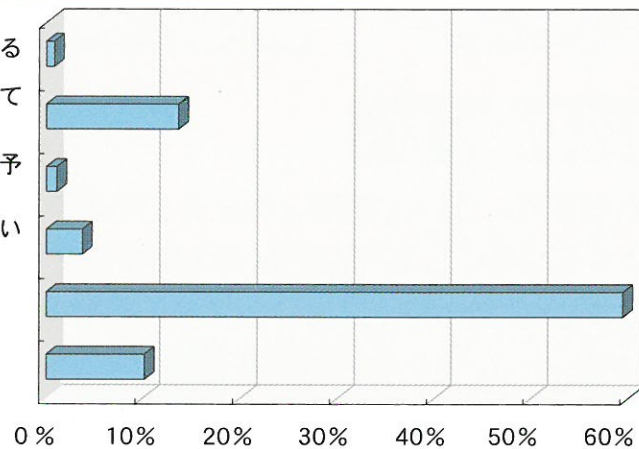
＊各項目が複数絡んでいる場合が多く、個別の建替え・増改築・リフォームでの解決を困難にしているようです。

＊これは、江古田北部地区共通の課題であり、密集事業による支援策の検討が必要であると考えています。



問8. あなたの建物は建替えや模様替えの予定がありますか。

- 建替えの具体的な予定がある
- 建替えを将来したいと思っている
- 増築・模様替えの具体的な予定がある
- 増築・模様替えを将来したいと思っている
- 特に考えていない
- その他

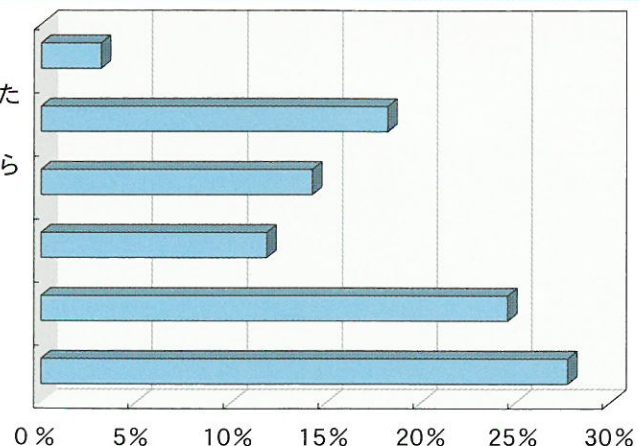


・「特に考えていない」という方が約6割でしたが、「建替えを将来したいと思っている」という方も1割強ありました。

＊今後も密集事業による適切な住宅更新の支援が必要だと考えています。

問9. 近所にお住まいの数件の方々が共同して建替えを行う、共同建替えといった住まいづくりの方法があります。問8で1.2.に○を付けた方にお尋ねします。共同建替えについて、いかがお考えになりますか。

- 積極的に検討したい
- 経済的に有利ならば検討したい
- 近所の人達が検討するのならば一緒に検討する
- 実例があれば聞いてみたい
- 関心はない
- その他



・「関心はない」が最も多いものの、「積極的に検討したい」、「から「実例があれば聞いてみたい」まであわせると約5割になります。

＊密集地区における有効な建替え手法の一つとして共同建替えについて周知していきたいと考えています。

2.第5回 まちづくりワークショップのお知らせ

えこだの安全

見てみよう!

第5回まちづくりワークショップは、当初、7月8日の開催を予定していましたが、当日はあいにく台風の影響でやむなく延期いたしました。そこで今回、日程を改めて開催します。

内容は、防災という視点を持ちながら、ビンゴカード片手に「まち歩き」をしようというものです。大人から子どもまで、気軽に楽しめるイベントですので、ふるってご参加ください。



公園の資器材庫には非常食や水も入っているのかな?

まちには防災に役立つどんなものがあるのかな?

まちづくりワークショップ

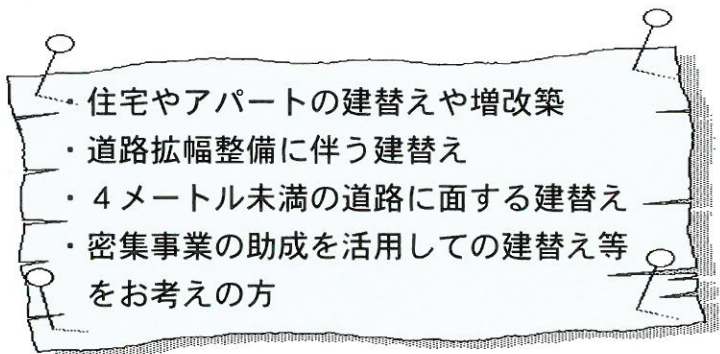
日時：9月9日（土）
午後1時～4時30分
場所：小竹地域集会所

会場案内図



3.住まい建替え相談会のお知らせ

まちづくりワークショップと併せて、「住まい建替え相談会」を開催します。今回は、練馬区の職員と専門のコンサルタントのほかに、住宅金融公庫の職員もアドバイザーとしてご相談にお応えします。お気軽にお越しください。



住まい建替え相談会

日時：9月9日（土）
午前10時～午後4時
場所：小竹地域集会所

次回は11月11日（土）を予定しています。

まちあい室 ～編集後記～

9月1日は防災の日です。大正12年の関東大震災では、14万人以上の死亡・行方不明者というたいへんな被害を出しました。被害を大きくしたのは、震災後の火災でした。この教訓を生かして、この9月には地元の防災会を中心とした避難訓練などが行われます。

密集事業は、地震や火災が発生したときの被害を小さくすることが目的です。今後も住民の皆様と一緒に、災害に強い安全・安心なまちづくりに取り組みたいと思います。

練馬区都市整備部住宅課 3993-1111（内線8648）担当 福田、室岡、岡出